



ずいぶん暖かくなり、過ごしやすい日が増えてきました。桜の花もつぼみをつけ、まるで新年度を待ちわびているようです。早いものでもう3月。1年間のまとめの月となりました。振り返ってみますと、子どもたち一人ひとりのがんばっている姿がたくさん思い出されます。そして、学習面でも生活面でも成長してきたことを実感しています。残り少ない日々ですが、今までに学習した内容を復習し、自信をもって3年生に進級できるよう取り組んでいきたいと思っています。

1年間、様々な面でご理解とご協力いただき、本当にありがとうございました。残り1か月も、どうぞよろしくお願いいたします。

## 白熱！なわとび大会

2月上旬、なわとび大会をしました。個人種目、マラソン跳び、8の字大縄跳びのそれぞれで、友達と声を掛け合いながら、目標に向かって練習をしてきました。本番では、力を発揮し、「新記録を達成できた！」「いつもより長くとべた！」などの喜びの声が聞こえました。また、気持ちを一つにして挑んだ8の字大縄跳びでは、チームやクラスの結束力が高まりました。大会を通して、「新記録が出て嬉しい。」「来年は、5年生みたいに200回をめざしたい。」というように、子どもの中に新たな気持ち生まれ、次回のなわとび大会への意欲にもつながりました。



## 「梅の里学習」についての発表をききました

3年生から、総合的な学習の時間「梅の里学習」という時間が始まります。そこで、3年生が梅の里学習の時間に学んだことを、2年生に伝えてくれました。ふるさと滝宮にまつわることを、写真や資料を見せながら、クイズも交えて詳しく発表してくれました。滝宮にある場所や施設のこと、いちごについてのこと、梅干しづくりのことなどがありました。途中、リコーダーの演奏をしてくれた時は、2年生から「かっこいい」とつぶやく声もあがりました。発表後、3年生に質問をしたり、感想やもっと知りたいことを伝えたりして、新しいことに触れることができました。「うめジュースをつくるのが楽しみ。」「リコーダーがふけていてすごい。」などと、総合的な学習に向けての理解を深めるとともに、来年度の学習に向けて、気持ちを高めることができ、実りのある時間となりました。



## 「自分ものがたり」を作っています

生活科の時間に進めている「自分ものがたり」。今までの成長の喜び、支えてくれた人たちの想いから感じたことを、1ページずつ嬉しそうに書いています。生まれた頃のことを話して下さったり、思い出の物や写真を見せて下さったり、たくさんのご協力本当にありがとうございます。「出来上がったら、お家の人に見せたい！」と、子どもたちもその日を楽しみにしています。



